

決算に潜む課題を掘り起こす

丹羽英介税理士事務所



「多くの企業の黒字化に貢献していきたい」と話す丹羽所長

提案力で信頼獲得

丹羽英介税理士事務所(名古屋市長区明が丘、丹羽英介所長・税理士、電話052・799・9471)は、経営コンサルティングに注力した税理士業務を展開し、顧客から厚い信頼を獲得している。決算数字から「なぜ」を繰り返して経営の弱点を導き出し、根本的な業績向上策を提案している。顧問料は同業他社より高く設定しているが、既存顧客からの紹介で着実に知名度を高めている。

同事務所は、丹羽所長が大手コンサル会社から独立して2013年に設立。顧客数は数十社に増え、経営が軌道に乗り始めた。一般的な税理士は、企業の決算数字に着目して計数ごとの問題点を指摘するケースが多い。一方、丹羽事務所は計数の奥に潜む経営の本質的な課題を「なぜ」を5回以上繰

り返すことで見つけ出す。経営に関する本質的な課題は多岐に渡るが、丹羽所長によると「人材の有効活用の不備」に行き着くことが多いという。丹羽所長が社内の「キーマン」に徹底的に話し合い、会社の方向性を探りつつ具体的な展望を決めるといふ。丹羽事務所がこれまで手掛けたコンサル対象企業は、赤字経営が多かった。そのほとんどの企業で黒字転換に成功したという。

丹羽所長は「日本の中小企業の過半数は赤字経営だと聞いている。1社でも多くの企業の黒字化に貢献していきたい」と話す。

なお、丹羽事務所は9月上旬、名古屋市内で若手税理士を対象にした「レベルアップセミナー」を開催する。丹羽所長が、顧客単価アップの戦略などを詳しく解説する。問い合わせは同事務所まで。



情報は名古屋デスクへ

TEL 052(561)5212
FAX 052(561)5207

購読のお申し込み

☎ 0120・605・123
10時～18時(日・祝日除く)

WEBでのお申し込み